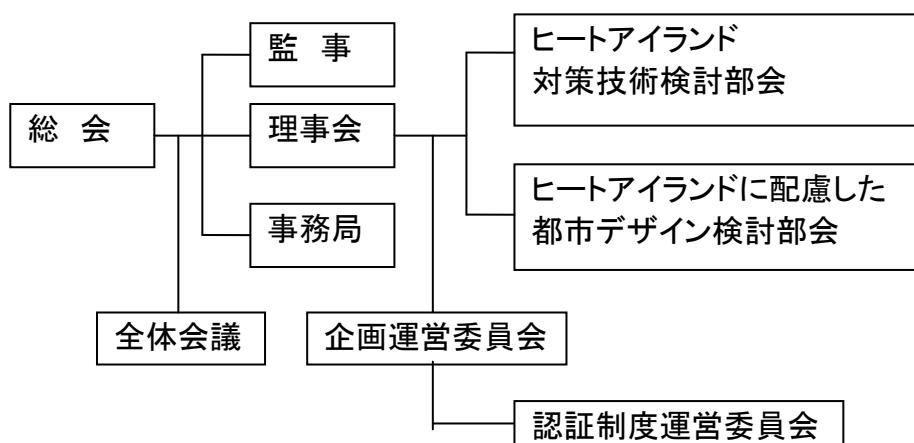


平成 26 年度事業報告

1. 組織



2. 役員構成(平成27年4月1日時点)

理 事 長	水野 淳	(大阪大学 名誉教授)
副理事長	野邑 奉弘	(大阪市立大学 名誉教授)
理 事	森山 正和	(摂南大学 教授)
	池上 俊郎	(関西学院大学 教授)
	井上 祐一	(関西電力株式会社 環境室長)
	鶴尾 修司	(大阪ガス株式会社 CSR・環境部長)
監 事	石神 正文	(大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課長)
	野原 賢一郎	(大阪市環境局 環境施策部長)

3. 活動実績

(1) 総会・理事会等の開催

企画運営委員会(平成26年5月19日)、理事会(同6月6日)、総会(同6月6日)を開催し、理事会及び総会では、平成25年度事業報告、同収支決算、平成26年度事業計画・予算計画、理事の再任について議論し、承認を得た。

また、企画運営委員会(平成27年2月9日)を開催し、検討部会の進捗状況等について議論した。

(2) 啓発セミナー等の開催

ヒートアイランド対策技術に関するセミナーを開催した。

○ヒートアイランド対策技術公開セミナー(平成26年6月6日)

<内 容>

「ヒートアイランドとエネルギー消費機器性能の関係

－性能改善・環境負荷低減への取り組み－

[西村 伸也(大阪市立大学大学院 教授)]

「都市デザインWGからのヒートアイランド対策提案

－3回のアイディアコンペを通して－

[岡 絵里子(関西大学 准教授)]

<参加者> 26名

○ヒートアイランド対策技術の最新動向(平成26年10月28日)

<内 容>

「ヒートアイランド対策としての建築物緑化・保水性建材の技術開発」

[山田 宏之(大阪府立大学大学院 教授)]

「素材関連のヒートアイランド対策技術の今後の検討課題」

[竹林 英樹(神戸大学大学院 准教授)]

<参加者> 66名

(3) 検討部会(ワーキンググループ)の開催

素材関連、熱有効活用・人工排熱低減、クールスポット創造技術手法、熱負荷評価手法、都市デザインの各ワーキンググループを開催し、ヒートアイランド対策技術の評価・普及等について検討した。

【素材関連WG】

保水性舗装及び外断熱の評価基準等について、内容修正についての意見交換を行った。また、高反射材料の汚染促進試験方法と再帰性反射材料について、2つのサブWG(汚染促進試験方法、再帰性反射材料)においての報告及び意見交換を行った。

○第30回会合: 平成26年5月12日

<内容>

(1) 平成26年度事業計画(案)について

(2) 「大阪 HITEC の活動実績と今後」および「ヒートアイランド対策計画に向けての提言」素材関連WG(案)について

(3) 保水性舗装 SWG の認証基準(案)の報告

(4) 高反射材料の汚染促進試験方法の確立 SWG の報告

(5) 再帰性反射材料 SWG 準備会からの報告

○第31回会合:平成26年12月15日

<内容>

- (1) 再帰性反射材料 SWG 準備会の報告及び SWG 設立について
- (2) 都市ヒートアイランド対策国際会議等の報告
- (3) 認証制度の課題検討
- (4) 情報提供(大阪府環境審議会温暖化対策部会報告の概要)

[高反射率材料の汚染促進試験方法 SWG]

○第1回会合:平成26年4月25日

○第2回会合:平成27年1月21日

[再帰反射性材料 SWG]

- 第1回会合(準備会):平成26年4月30日
- 第2回会合(準備会):平成26年8月26日
- 第3回会合(準備会):平成26年10月31日
- 第4回会合 : 平成27年2月6日

【熱有効活用・人工排熱低減WG】

人工排熱削減対策における大気熱負荷削減効果の認証方法並びに推奨方法について、調査及び検討を行った。また、熱有効活用・人工排熱低減に関する情報収集・調査、検討、及び広報を行った。

○第29回会合:平成26年5月16日

<内容>

- (1)「熱有効活用・人工排熱低減 WG」における、空冷空調機用排熱低減対策装置による人工排熱削減効果の推奨制度策定に向けた議論
 - ・推奨制度のたたき台等の検討

○第30回会合:平成26年7月11日

<内容>

- (1)「熱有効活用・人工排熱低減 WG」における空冷空調機用排熱低減対策装置による人工排熱削減効果の推奨制度策定に向けた議論
 - ・今夏データ収集に向けた試験項目の検討
 - ・推奨制度のたたき台の検討

○第31回会合:平成26年10月28日

<内容>

- (1)「熱有効活用・人工排熱低減 WG」における空冷空調機用排熱低減対策装置による人工排熱削減効果の推奨制度策定に向けた議論
 - ・今夏フィールド測定について
 - ・推奨制度のたたき台の検討

○第32回会合：平成27年1月15日

＜内容＞

- (1) 「熱有効活用・人工排熱低減 WG」における空冷空調機用排熱低減対策装置による人工排熱削減効果の推奨制度策定に向けた議論
 - ・昨夏の測定結果と今夏のフィールド測定の検討
 - ・推奨制度のたたき台の検討

【クールスポット創造技術手法WG】

クールスポット創造技術手法WGでは、緑化技術に関する評価項目等の検討、また、水を活用した技術を検討した。

○第17回会合：平成27年3月11日

＜内容＞

- (1) 最新の壁面緑化技術について
- (2) 報告・検討事項について
 - ・簡易蒸発散評価装置の改良および試験運転結果
 - ・ヒートアイランド対策技術認証制度の進捗
 - ・技術評価シート等について
 - ・今後の活動

【熱負荷評価手法WG】

本WGで開発した大気熱負荷削減量や表面温度低下を評価するシミュレーションモデルを活用し、認証申請のあった技術1件の定量的評価を実施し、申請者に情報提供した。

【都市デザインWG】

ヒートアイランド現象を緩和し魅力ある都市空間を創出する空間デザインと、大阪の夏を涼しく過ごす夢あふれるユニークなアイデアを募集した「第3回ヒートアイランドに配慮したまちづくり・アイデアコンペ」の総括を行うとともに、これまで実施してきたコンペのアイデアの再整理を行った。

○第18回会合：平成26年12月25日

＜内容＞

- ・過去3回のアイデアコンペの総括と今後の方針について

○第19回会合：平成27年3月12日

＜内容＞

- ・ワークショップ(アイデアの構造化)及び今後の活動方針について

(4)認証制度運営委員会

認証制度運営委員会にて技術評価実施要領の改正を実施した。また、1件のヒートアイランド技術を認証した。

○第11回会合：平成27年2月9日

＜内容＞

- (1)認証制度の審査状況
- (2)認証制度の課題・問題点の検討
- (3)認証制度への反映

(5)「大阪 HITEC の活動実績と今後」および「ヒートアイランド対策計画に向けての提言」のとりまとめ

大阪HITECの設立後8年の活動の概要をまとめるとともに、大阪のヒートアイランド対策計画の充実に向け、大阪HITECの活動実績に基づく提言を取りまとめた。

(6)部会活動等の周知

【常設展示ブースの出展及び法人会員シーズ紹介】

循環型社会づくりをめざす最新の環境ビジネスを広く紹介する「おおさかATCグリーンエコプラザ」内に常設展示ブースを出展し、PRパネルの展示とパンフレットの配布を行うとともに、法人会員のシーズ紹介(PRパネルの展示、製品のディスプレイ及びパンフレットの配布)を行った。

▽シーズ紹介法人会員

平成26年8月	太平洋プレコン工業株式会社
9月	"
10月	"
11月	"
12月	株式会社 大高商会
平成27年1月	"
2月	"

【大阪 HITEC NEWS の発行】

認証状況やアイデアコンペの実施、検討部会で検討された内容等について周知するため、ニュースレター『大阪 HITEC NEWS Vol. 10』を平成27年1月5日に発行した。

(7)ホームページの拡充

本コンソーシアムの活動成果等について、ホームページを拡充・更新した。